

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 1 区分

【発行日】平成24年4月5日 (2012.4.5)

【公開番号】特開2011-139704(P2011-139704A)

【公開日】平成23年7月21日 (2011.7.21)

【年通号数】公開・登録公報2011-029

【出願番号】特願2011-19668(P2011-19668)

【国際特許分類】

C 1 2 N 15/09 (2006.01)

C 0 7 K 7/00 (2006.01)

C 0 7 K 16/42 (2006.01)

C 0 7 K 16/18 (2006.01)

C 1 2 N 1/15 (2006.01)

C 1 2 N 1/19 (2006.01)

C 1 2 N 1/21 (2006.01)

C 1 2 N 5/10 (2006.01)

A 6 1 K 39/395 (2006.01)

A 6 1 K 38/00 (2006.01)

A 6 1 P 29/00 (2006.01)

A 6 1 P 9/10 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

C 1 2 P 21/08 (2006.01)

【 F I 】

C 1 2 N 15/00 Z N A A

C 0 7 K 7/00

C 0 7 K 16/42

C 0 7 K 16/18

C 1 2 N 1/15

C 1 2 N 1/19

C 1 2 N 1/21

C 1 2 N 5/00 1 0 1

A 6 1 K 39/395 D

A 6 1 K 37/02

A 6 1 P 29/00

A 6 1 P 9/10

A 6 1 P 43/00 1 1 1

C 1 2 P 21/08

【手続補正書】

【提出日】平成24年2月20日 (2012.2.20)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

SEQ ID NO : 14を含むペプチドをコードする単離された核酸。

【請求項 2】

SEQ ID NO : 16、18、20、22、24、26、28、30、または32を含むペプチドをコードする単離された核酸。

【請求項 3】

SEQ ID NO : 48、50、52、54、56、58、または60の天然IgM抗体結合部分を含むペプチドをコードする単離された核酸。

【請求項 4】

SEQ ID NO : 36または38を含むペプチドをコードする単離された核酸。

【請求項 5】

ペプチドがSEQ ID NO : 38を含む請求項4記載の単離された核酸。

【請求項 6】

プロモーターに操作可能に連結された、請求項1、2、または4記載の単離された核酸。

【請求項 7】

請求項6記載の核酸を含むベクター、または該ベクターを含む宿主細胞。

【請求項 8】

SEQ ID NO : 14のアミノ酸配列を有するペプチドを含む組成物。

【請求項 9】

SEQ ID NO : 16、18、20、22、24、26、28、30、または32のアミノ酸配列を有するペプチドを含む組成物。

【請求項 10】

SEQ ID NO : 36または38のアミノ酸配列を有するペプチドを含む組成物。

【請求項 11】

ペプチドがSEQ ID NO : 38を含む請求項10記載の組成物。

【請求項 12】

ペプチドがペグ化された、またはペプチドが検出可能な標識で標識された請求項8、9、または10記載の組成物。

【請求項 13】

請求項8、9、または10記載の組成物を対象に投与する段階を含む、炎症性疾患または障害を治療する方法。

【請求項 14】

炎症性疾患または障害が再灌流障害または虚血障害である請求項13記載の方法。

【請求項 15】

哺乳動物がヒトである請求項13記載の方法。

【請求項 16】

以下の特性：

- (i) 虚血特異性抗原と相互作用できる；
- (ii) 補体を固定することができる；または、
- (iii) B細胞の垂集団によって生産される

の一つもしくは複数を有する単離された天然免疫グロブリンまたはその抗原結合部分。

【請求項 17】

IgMである請求項16記載の単離された天然免疫グロブリン。

【請求項 18】

ATCC寄託番号PTA-3507を有する細胞によって生産される請求項16記載の単離された天然免疫グロブリン。

【請求項 19】

ペプチドを含む組成物であって、該ペプチドはSEQ ID NO : 36またはSEQ ID NO : 38と少なくとも90%の同一性を有するアミノ酸配列を含むペプチドである、組成物。

【請求項 20】

さらに薬学的に許容される担体または賦形剤を含む、請求項10または19記載の組成物。

【請求項 21】

SEQ ID NO : 36またはSEQ ID NO : 38と少なくとも90%の同一性を有するアミノ酸配列を

含むペプチド。